

ふるさと探訪

第31回 西条郷土博物館



- ▲ お堀の噴水と調和し、落ち着いた雰囲気ของ博物館
- ▶ 輝安鉱：長さ45.5cm、重さ約12kg
世界的に重要な鉱物標本
- ◀ 伊万里焼：大平鉢
18世紀中期作製

西条郷土博物館は、江戸時代初期に築かれた西条藩の陣屋跡にあります。前面には綺麗な水を満々とたたえたお堀があり、お堀の周りの木々の緑や空の青が博物館の白壁と調和し、優雅な雰囲気を醸し出しています。

当館は、大町の故田中大祐翁がその生涯をかけて収集された貴重な資料を寄贈いただいたことをきっかけに、昭和28年7月21日に開館しました。

その後、篤志家の寄贈品を加え、現在は自然資料・人文資料・図書等を所蔵する総合博物館となりました。

また、所蔵品は昭和39年8月11日に市の有形文化財として指定を受けています。所蔵品の中には、藩政時代の歴史資料（戸襖・甲冑）や田中翁が特に力

を入れて収集した鉱物資料（輝安鉱・孔雀石・水晶・化石）、動物資料（動物標本・貝類）、陶磁器（伊万里焼）など貴重な資料がたくさん収蔵されています。

風光明媚な堀端周辺を散策するひと時、当館や同じ建物内にある愛媛民芸館で歴史の重みや自然の驚異などに触れてみてはいかがでしょうか。

- 住所 西条市明屋敷237番地1
- 電話 0897-56-3199
- 休館日 毎月曜日・祝日の翌日
- 駐車場 あり（無料）

